

土曜広場 1/11(土)11~14時

三福寺町公民館



今年の新成人を祝う会&新年会の様子

新年最初の土曜広場です。新成人の仲間をお祝いし、歌あり、楽器演奏、尺八・箏、バンド演奏など皆で盛り上がりましょう。ビンゴゲームもあります。参加費は500円です。どなたでも参加いた

新成人を祝う会&新年会

さんしょうの会

第206号
＜発行＞
特定非営利活動
法人さんしょうの会
Tel0577-32-8709

冬・春学童保育

冬・春休みの学童保育（親子体験教室）を開催します。申し込みは、電話 0577-32-8709 きららハウスまで。

- 12/28 (土) ピザ教室
- 3/28 (土) パン教室

だけます。申し込みは必要ありません。当日、会場へ来てください。

渡辺 武子さん講演会「恋愛と性について考える」

12月14日(土) 13時半~15時半
於) 総合福祉センター

主催：障がい者就労支援ネットワークHIDA

飛騨地域で障がい者の就労に関わるさまざまな機関の担当者からなる連絡、相談、支援組織、障がい者就労支援ネットワークHIDA（略=ネットワークひだ）が主催して上記講演会を開催します。講演するのは、元中学教諭の渡辺武子さん。「愛と性」について「禁止」や「抑制」ばかりを強いられていた障がいのある子どもたちにこそ、豊かな「愛と性」を育てていきたいという思いで、「劇団ドキドキわくわく」の結成を呼びかけた人です。「恋愛や性についてあえて深入りしないでおこうと思っていたけど、教え子たちのためにも一歩進んで行こうと決めました」。劇を観たひとりの教員の感想です。

国際ソロプチミスト高山、高山5クラブ親善ゴルフから寄附金



伊藤会長から支援金を受け取る仲間ら（左写真）

国際ソロプチミスト高山様、高山5クラブ親善ゴルフ様よりそれぞれ寄附金、支援金をいただきました。「お話を伺う中で継続して支援をすることの必要性を感じました」ソロプチミストの伊藤早苗会長は語っています。心より御礼申し上げます。

拡大理事会のお知らせ

◎12月14日(土)9時~11時、 於)第2きらら
(お気軽にご参加ください)

＜お願い＞ もえるゴミシール（高山市）のご不要なものがありましたら、それぞれ事業所に届けていただけませんか。



「理事会で話し合われたことなど」
■ 「暮らしの楽」利用規定の作成・・・災害時利用の場合（市の依頼）& 仲間たちと家族の緊急避難場所の場合、
■ 生活介護土曜営業日：12月21日、1月11日、25日。

きょうせれん全国大会inあいちに参加



大会に参加した仲間たちの集合写真

10月26日
土曜日に
名古屋国
際会議場
で開かれ
た、きよ
うせれん
全国大会
愛知に参
加してき
ました。

朝の9時に高山を出発し、高速で渋滞には巻き込まれてしまいましたが、注文していた地元の作業所で作られたお弁当を食べながら、音楽交流会を楽しむことが出来ました。帰り際にはあいせれん(きょうせれん愛知県支部)の大

高山せつ城LC主催 10/17開催



歌と楽器演奏を披露するきららの仲間たち(写真上)

地域交流 りんど狩り



野健志さんと記念撮影をする事が出来ました。みんなへのお土産を買ったりなど、楽

しみながら無事に畷に着くことが出来ました。(道添 健太郎施設長記)

高山せつ城フイオンスクラブ(遠藤学会長)が10月17日、市内の障がい者施設などの利用者を招き、久々野町のもだに農園で「地域交流 りんど狩り」を開催しました。

赤に実つたりんごを嬉しそうにもぎっていました(写真上)。会場では、トン汁と弁当がふるまわれ、汁を何杯もお代わりする仲間たちもいました。舞台では、きららバンドが歌と演奏をし、会を盛り上げていました。

事業所大掃除

お疲れさまでした

きららハウス、ゆめ匠パン工房、第2きらら、きららの家の大掃除を仲間たちの保護者の方々にお願いしました。掃除道具持参で多数の方々に作業をしていただけました。普段なかなか手がとどかない、エアコンや空気洗浄機などのクリーナの掃除や窓ふきなど。部屋の



空気も綺麗になり、外の景色が見違えるように見えるようになりました。師走の忙しい時期にご協力ありがとうございました。

わたしたちは尊厳と親しみをこめ「仲間たち」と呼びます

きょうせれん全国大会が10月25日、26日と愛知県で開催されました。知県で開催された。働きたい。働いて人とつながりたい。そんな願いをあたりにまへの権利として実現しよう。今から50年前の1969年、障がい者の働く共同作業者が日本で初めて名古屋市内に生まれました。ゆたか共同作業所です。▼養護学校義務制が実施される前後、卒業後の仲間たちが働く場が必要で、「ゆたか」に続けと共同作業所づくり運動が全国に広がりました。作業

短信

- ◎ 仲間たちの健康診断行いました。
- ◎ そば打ちの会開催(記事は次号に)。
- ◎ 24時間テレビから車輜寄付。
- ◎ 職員インフルエンザ予防注射しました。

所で働く障がい者は当初、「子どもたち」と呼ばれていました。いつしか、尊厳と親しみをこめて「仲間たち」に▼大会実行委員長の鈴木清賢(きょうせれん顧問・ゆたか福祉推進員)は語っています。「障害のある人の働く権利、人権と人間的な成長・発達を保障をめぐし、大会をとおして、改めてその原点を全国の仲間と共に学び確認できるものにしていきたい」